

運営モニタリング結果（令和５年度）の評価について

１．施設の利用状況

・「Ａ：優れている」「Ｂ：標準」「Ｃ：劣っている」

分類	評価項目	評価	評価の理由
施設の利用状況	(１) 利用者数	A	実績値 890,030 人（目標値 80 万人）
利用者満足度	(１) 利用者からのアンケート結果 (２) 利用者からの意見・苦情等への対応	A	・利用者アンケート満足度 95%（目標値 80%以上） ・意見や苦情等については、関係部署へ情報共有し、原因分析するとともに、再発防止や改善等の対応に努めている。

２．要求水準等の達成状況

・ 「Ａ：計画を上回る実績」「Ｂ：計画どおりの実績」「Ｃ：計画どおり実施できず」による判定とする。

分類	評価項目	評価	評価の理由
職員の研修計画	サービス向上研修、危機管理研修等の開催回数、他館への視察・研修の実施回数	A	要求水準等を上回る回数を実施している。
展示（基本展示、企画展示）	１日あたりアテンド回数、展示更新回数、企画展開催回数	B	概ね要求水準等どおり実施している。 展示更新において、計画遅延による改善勧告があった。
ドームシアター	投影回数、番組作成数、イベント実施回数	B	要求水準等どおり実施している。

分類	評価項目	評価	評価の理由
演示、体験学習、クラブ活動	サイエンスショー、科学体験、ものづくりプログラム、セミナー講座、サイエンスカフェ、フィールドワーク、天体観測会、ロボスクエア業務、クラブ活動の実施回数	B	概ね要求水準等どおり実施している。
学校・地域連携	出前授業、アウトリーチ活動、イベント等	A	要求水準等を上回る回数を実施している。
ライブラリー活動	イベント実施回数	A	要求水準等を上回る回数を実施している。
地域交流、広報・集客活動	地域との交流イベント実施回数、広報・情報発信の実施回数、関係団体との連携回数	A	要求水準等を上回る回数を実施している。
人材育成、ネットワーク形成	こども参画、運営サポーターの活動回数	A	要求水準等を上回る回数を実施している。
利用者対応（事業改善）	アンケート実施回数	A	要求水準等を上回る回数を実施している。

3. 市による総合評価

B	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い年齢層に向けたイベントや講座等を実施し、利用者数は目標値を上回った。また、利用者満足度も非常に高く、多くの市民に科学の体験機会を提供し、楽しんでいた点は評価できる。 特別展やドームシアター等において要求水準以上の実施回数を達成するとともに、福岡市の施策と連携した講座を実施するなど、積極的に事業を展開した。 一方、基本展示の更新において、当初の予定から遅延する事案が発生した。要求水準に沿った計画的な事業運営が求められる。 事業の実施状況については、概ね要求水準を達成できたものの、一部水準に満たない項目があったため、次年度以降は、改善に努められたい。
---	--